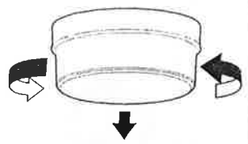
## 点灯順序

■本品には点滅スイッチはありません。
壁スイッチなどで点滅動作を行ってください。
■本品には保安球はありません。

点　灯 ➡ 消　灯

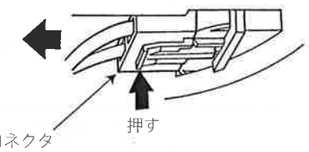
## 器具のはずしかた　必ず電源を切って本体やランプが冷えてから行ってください。

■カバーのはずしかた
カバーを左に回してください。

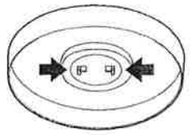


**カバーは無理にはずさないでください。**
**カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。**

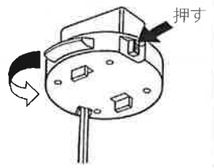
■電源の外しかた
右図のようにコネクタの矢印部分を押しながらコネクタを引き抜いてください。




■本体の外しかた
本体中央部のレバーを矢印方向へ引いてください。



■アダプタの外しかた
アダプタの赤いボタンを押しながら矢印方向に回してください。




**注意**　**※ボタンを押さずに回すと引掛シーリングが破損します。**

## 定　格

| 形　式 | 使用電圧 | 周 波 数 | 消費電力 | 口　金 |
|---|---|---|---|---|
| XM-LE17202＊ | AC100V | 50Hz／60Hz | 8.5W | E-17 |

## 使用上のご注意

■ランプ交換の際は電源を切り、ランプが冷えてから適合ランプに交換してください。
指定以外(適合しない)ランプを使用すると、火災の原因となります。
■点灯中にランプやカバーに触れないでください。
ヤケドの恐れがあります。
■この器具は2灯用の器具です。
間引き点灯はしないでください。感電の恐れがあります。
■ストーブなど特に温度の高くなる場所での使用はさけてください。
■点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により、若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
■LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
ご了承ください。
■安全上、LED光源を直視することはおやめください。
■ランプの特性により、照射距離が近い場合や照射面等によって光ムラが気になる場合があります。
ご了承ください。
■AC100V専用器具です。200Vでは使用できません。

## お手入れのしかた

■明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。
■ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
■器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
■本体の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水（中性洗剤）を含ませて汚れをふき取ってください。
その後、水ぶきして石けん分を取り除いてください。
■照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年～10年です。

## 故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。
右表以外の故障と思われるときは電源を切り、お近くのNEC製品取扱店へご相談ください。
なお連絡されるときは、器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。
形式名は本体内側面に貼付の器具ラベルに表示されております。

| 故障の状態 | 主な原因 |
|---|---|
| ランプが点灯しない | ○ランプがソケットに正常に取り付いていない<br>○ランプの寿命<br>○電源が切れている |


NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

＜お客様相談室＞
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00～12:00　13:00～18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521


※この紙は再生紙を使用しています



# NEC 照明器具 取扱説明書

保証書添付　保 存 用

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。

【注意図記号とシグナル用語の意味について】
⚠警告：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。
⚠注意：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせるものです。
⃠：この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。
❗：この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

## 器具取付時の安全上の注意

●ご使用の前に、この「器具取付時の安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、(いつでも見られる所に) 必ず保管してください。

### ⚠警告

❗器具の取り付けは、取扱説明書により確実に取り付けてください。
取り付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因となります。

❗器具の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
取付に不備があると落下し、感電・けがの原因となります。

❗電源線接続の際は、器具の取付方法によって確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

⃠風呂場など、水や湿気の多い場所で使しないでください。
漏電し、火災・感電の原因となります。

### ⚠注意

⃠この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

⚠天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

⃠器具取り付けの電源工事は、必ず工事店、電気店 (有資格者) に依頼してください。
一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

⃠この器具は屋内用です。5℃～35℃の範囲内で使用してください。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると漏電し、感電・火災の原因となることがあります。

⃠表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。

⃠振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しないでください。器具破損の原因となります。

## 使用時の安全上の注意

●ご使用の前に、この「使用時の安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。

### ⚠警告

⚠布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

⃠部品の追加改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。

⃠器具の隙間や放熱穴に、金属類やもえやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

❗ランプ交換等によりカバー、本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付けてください。不完全に取り付けると、落下してけが・物損の原因となることがあります。

❗ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

❗ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定された(適合する)ランプを使用してください。
指定以外の(適合しない)ランプを使用すると、火災や器具故障の原因となります。
適合ランプ(E17)
NEC製　密閉対応形　電球形LEDランプ専用
器具ラベルの指定形名による。

❗万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

### ⚠注意

⚠壁付調光器のある回路では使用できません。
照明器具が故障します。

⚠適合した器具、ソケットで指定されたランプを必ず使用してください。
器具の過熱などの原因となることがあります。

⚠ランプには塗料などを塗らないでください。
ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。

⚠引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵等)で使用しないでください。
火災や爆発の原因となることがあります。

⚠振動や衝撃のあるところでは、一般器具によるランプの使用はしないでください。落下の原因となることがあります。

⚠酸などの腐食性雰囲気のところでは、一般器具によるランプの使用はしないでください。漏電や落下の原因となることがあります。

⚠粉塵の多いところでは、一般器具によるランプの使用はしないでください。器具の過熱の原因となることがあります。

⃠お手入れの際は、水洗いはしないでください。
火災・感電の原因となります。

❗ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。点灯中・消灯直後はランプが熱いので手や肌などを、ふれないでください。ランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。

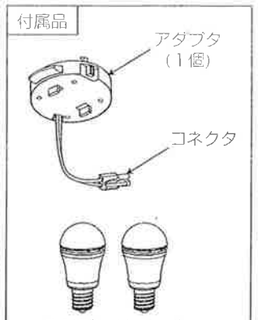
❗明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。

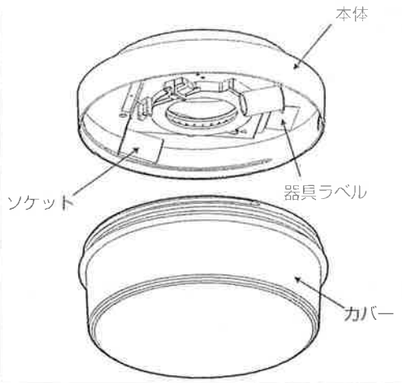
❗万一、カバーなどが破損した場合、ケガの原因となることがありますので、破損部分に直接手や肌などをふれないでください。

## 各部の名称

この図は一部省略抽象化した共通部品図です。
機種によってカバー形状が異なる機種もあります。

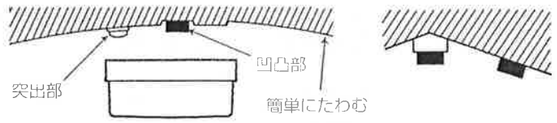
付属品




## 取り付けできない天井

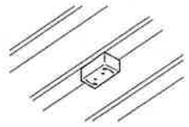
下図の天井には取り付けできません。
火災・感電・落下によるけがの原因となります。



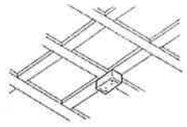

突出部のある天井・凹凸のある天井・簡単にたわむ弱い天井



変形天井ななめ天井



サオブチ天井



格子天井

下図の場合は、電気工事店か販売店にご相談ください。

配線だけのもの　破損しているもの

電源端子露出タイプ

ガタつくもの

ケースウェイに取り付いている

次の配線器具は、出しろを確認してください。

角型、丸型引掛シーリング21㎜以下は取り付けできません。

埋込ローゼット10㎜以下は取り付けできません。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事店に依頼してください。

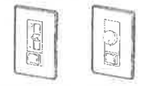
引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。
器具が落下する恐れがあります。

## 取付上のご注意

壁付調光器のある回路では使用しないでください。

**⚠注意**

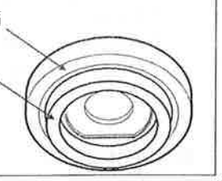
本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり使用できません。
右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。
(調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。)



調光器付壁スイッチ 代表例

**注意**

器具裏面についている黒いスポンジは、取り外さずにご使用ください。




## 器具の取付方法

器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行ってください。

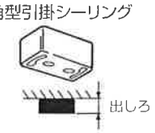
### 1. 天井の引掛シーリングを確認し、アダプタを取り付ける

取り付け可能な引掛シーリング
(下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。)

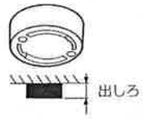
- ●ガタつきや破損がないことを確認する。
- ●アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

引掛シーリングの形状によって取付方法が異なります。

・角型引掛シーリング



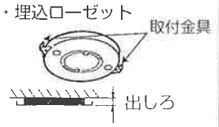

・丸型引掛シーリング



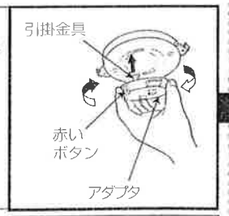

・丸型引掛シーリング　・引掛ローゼット

出しろが21㎜以下は取り付けできません。

・埋込ローゼット




出しろが10㎜以下は取付できません。




**重要ポイント**

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

**⚠警告**

落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

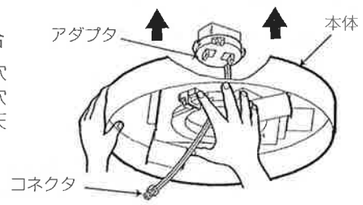
### 2. 本体を取り付ける

①1段押上げ (仮固定)

**⚠警告** まだ本体の取り付けは不完全です。この状態のまま使用すると、落下によるけがの原因となります。

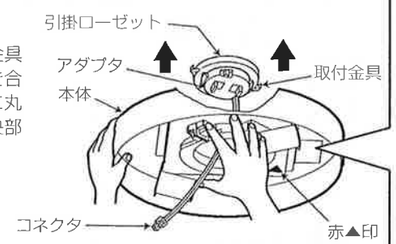
■角型引掛シーリング
丸型引掛シーリングの場合

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

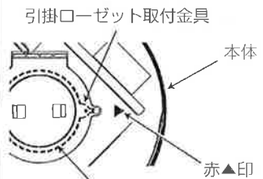



■引掛ローゼットの場合

引掛ローゼットの取付金具と本体の赤▲印の向きを合わせてから、アダプタに丸穴を合わせて、本体中央部を天井に押し上げる。




**重要ポイント**



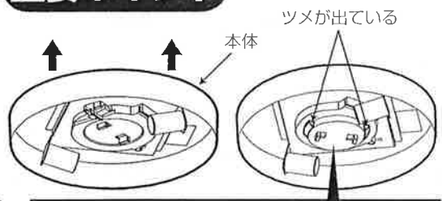

引掛ローゼットの取付金具と本体の赤▲印の向きを合わせてください。

**⚠警告** 引掛ローゼットの取付金具と赤▲印の向きを合わせず取り付けた場合、取り付けが不完全となり落下によるけがの原因となります。

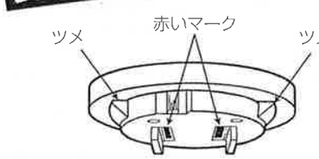
②2段押上げ (取付完了)

さらに強く押し上げる。

**重要ポイント**




**要チェック**

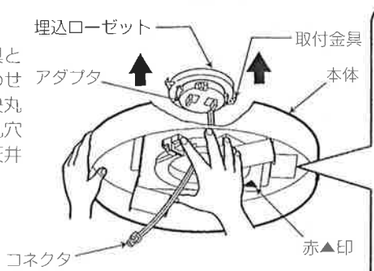



①本体中央部のアダプタの赤マーク(2ヶ所)が完全に見え、アダプタのツメ（2ヶ所）が完全に出ていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

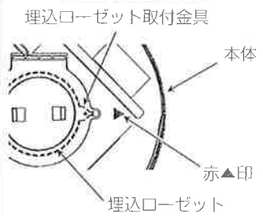
これで本体の取り付けは完了です。

①1段押上げ (取付完了)

埋込ローゼットの取付金具と本体の赤▲印の向きを合わせてからコネクタを本体中央丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。




**重要ポイント**

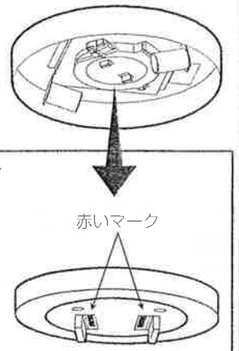



埋込ローゼットの取付金具と本体の赤▲印の向きを合わせてください。

**⚠警告** 埋込ローゼットの取付金具と赤▲印の向きを合わせず取り付けた場合、取り付けが不完全となり落下によるけがの原因となります。

**要チェック**

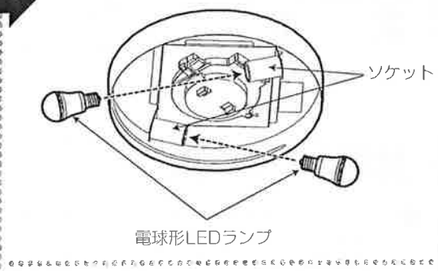
①本体中央部のアダプタの赤マーク(2ヶ所)が完全に見えていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。




これで本体の取り付けは完了です。

### 3. ランプを取り付ける

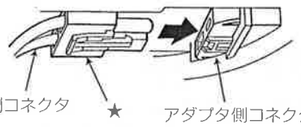
ランプをソケットに確実に取り付けてください。




### 4. 電源を接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込んでください。

★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタを引っ張り抜けないことを確認してください。

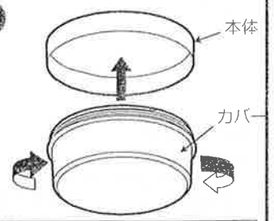



### 5. カバーを取り付ける

カバー取り付け時に本体が回転してしまう場合は、本体の取り付け(押し上げ)が不十分です。「2. 本体を取り付ける」に従って、本体の取り付け(押し上げ)を確認してください。

**重要ポイント**

本体とカバーを合わせて、確実に固定できるまでカバーを右に回してください。




※カバーを取付けずに点灯するのはおやめください。

**⚠警告** 落下のおそれあり　取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。